



信越産業株式会社

SHIN-ETSU INDUSTRY CO., LTD.

擦り込み用補修材

スリコミクス ウェット・ドライ



用途

コンクリート製品の仕上げ

特徴

1. コンクリート製品の気泡等の小さな空隙を埋めることができる美観向上材です。
 2. 施工方法によりウェットとドライの2タイプからお選びいただけます。
 3. **ウェットタイプ**：水練りし、スポンジ等で擦り込むタイプです。
擦り込んだ周囲に付着した材料が除去し易い仕様になっています。
- ドライタイプ**：粉の状態、若しくは少量の水で湿らせた状態で擦り込むタイプです。
少量の水でも結着性に優れます。

種類

用途	製品名	色
水練り	スリコミクス ウェット	W 標準 D※
水練り無し	スリコミクス ドライ	← 白い 黒い →

※D色は受注生産品

使用方法

【スリコミクス ウェット】

1. 擦り込み箇所はブラシ等でゴミ等を除去して下さい。
2. 適度に水練りしたスリコミクス ウェットをスポンジ等で気泡等に擦り込んで下さい。
※水量に上限はありませんが、お好みの硬さで分離しない程度を目安に調整下さい。また、レジメントH等の接着剤は混練しないで下さい。
3. 擦り込み後、周囲に付着したスリコミクス ウェットをウエス等で払い落としてください。

【スリコミクス ドライ】

1. 擦り込み箇所はブラシ等でゴミ等を除去して下さい。
2. 擦り込みは脱型直後の製品が湿った状態、若しくは水湿させた状態で行って下さい。
3. 粉の状態、若しくは少量の水で湿らせたスリコミクス ドライをウエス等で気泡等に擦り込んで下さい。
4. 擦り込み後、周囲に付着したスリコミクス ドライをウエス等で払い落として下さい。

使用上の注意

1. 混練に使用する水は水道水等の清水をご使用下さい。
2. セメントを含む製品のため吸湿により風化します。保存には充分注意し、なるべく早めにご使用下さい。
3. 凝結開始後の再加水・練り返しは行わないで下さい。施工不良の原因となります。
4. 擦り込み箇所は予め清掃して下さい。ゴミ等の残留や乾燥は接着の妨げになります。
5. 施工環境（擦り込む製品の温度・気温・水温等）により可使時間や凝結時間が変化します。また、気温5℃以下の環境では凝結・強度発現が著しく遅くなる場合があるため、適正な養生を行って下さい。
6. 本製品と他のセメント系材料との混合はお控え下さい。
7. 本製品は擦り込み以外の施工に使用しないで下さい。
8. 本製品はコンクリート製品の美観向上を目的とした製品であり、補強を期待できる製品ではありません。

荷 姿

2 5 kg紙袋

信越産業株式会社 本社 〒115-0045 東京都北区赤羽 1-52-10 <https://www.shin-etsu.co.jp>

本社営業部	〒336-0964	さいたま市緑区東大門1-5-4	☎048-812-1160	FAX 048-878-2309	E-mail : eigyoubu@shin-etsu.co.jp
北海道支店	〒078-8274	旭川市工業団地4条1-2-3	☎0166-74-4805	FAX 0166-36-4245	E-mail : hokkaido@shin-etsu.co.jp
大阪支店	〒576-0016	交野市星田5-17-8(加わろサ 201)	☎072-807-8865	FAX 072-891-4537	E-mail : oosaka@shin-etsu.co.jp
福井支店	〒911-0848	勝山市鹿谷町保田57-36-2	☎0779-89-2293	FAX 0779-89-1823	E-mail : fukui@shin-etsu.co.jp
広島支店	〒738-0202	廿日市市峠245-84 佐伯工業団地	☎0829-74-1563	FAX 0829-74-3261	E-mail : hirosshima@shin-etsu.co.jp
盛岡営業所	〒020-0664	滝沢市鶴飼笹森5-27	☎019-684-4367	FAX 019-684-2157	E-mail : morioka@shin-etsu.co.jp
中部営業所	〒503-0852	大垣市禾森町6-74(加納ビル2F)	☎0584-73-4270	FAX 0584-81-5084	E-mail : chubu@shin-etsu.co.jp
熊本営業所	〒861-8035	熊本市東区御領 8-8-11	☎096-388-1027	FAX 096-388-1028	E-mail : kumamoto@shin-etsu.co.jp